

閉伊川水門設備工事の現地据付作業が始まりました！

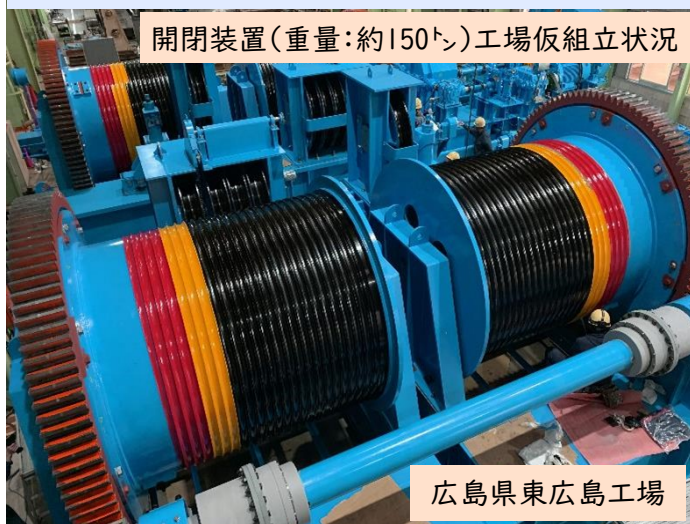


起重機船(500t級)による設置作業
左岸下流側より撮影

閉伊川水門は、宮古市街地を津波から守るため閉伊川河口部に建設中の**国内最大級の津波対策水門**です。

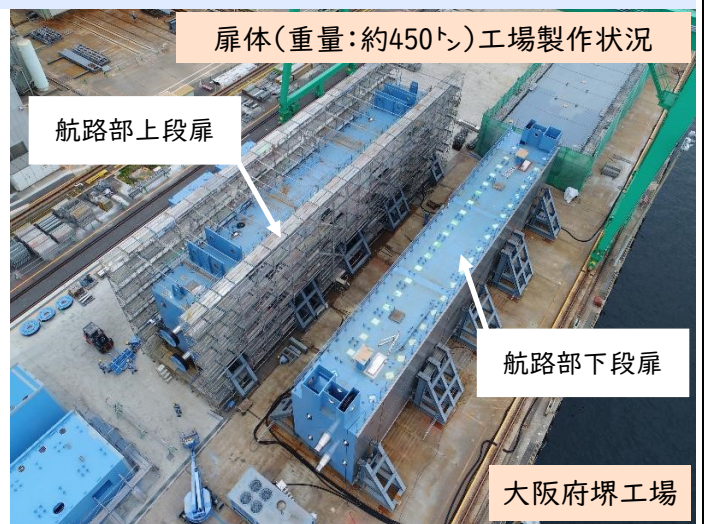
現在は左岸（光岸地）側で工事を進めていますが、**令和2年11月から水門ゲート(扉体)を開閉するための機械設備(開閉装置等)の据付工事に着手**し、左岸側工事は大詰めを迎えています。

令和3年1月からは、縦約8m、横約35mの巨大な水門ゲート(扉体)を船で2門設置します。**現場見学会の開催も予定**していますので、水門ゲートが据え付けられる状況を是非ご覧になってください。



開閉装置(重量:約150t)工場仮組立状況

広島県東広島工場



扉体(重量:約450t)工場製作状況

航路部上段扉

航路部下段扉

大阪府堺工場

～かわら版に関する問い合わせ先～

沿岸広域振興局土木部宮古土木センター 復興まちづくり課

【TEL】0193-65-0032 【FAX】0193-64-2288